

「蘭のごことなら任せてください！」 蘭の輸入販売から栽培教室まで 湘南台の憩いの場によろこそ

ヒロタ
インターナショナルフラワー

ヒロタインターナショナルフラワー（藤沢市湘南台、廣田哲也社長、0466・44・1600）の廣田社長は、昭和53年「廣田園芸」の洋蘭部で蘭の栽培に着手し、輸出入のため「(有)ヒロタインターナショナルフラワー」を昭和63年に設立した。その後、両社を統合して現在に至っている。

当初は海外に生産拠点をもち、全世界にオリジナル洋蘭苗を供給していたが、現在は日本を拠点として、洋蘭を専門に、小売、卸、生産を手がけている。同社オリジナル品種や諸外国から輸入した最新の品種を大手通販会社へ卸したり、同社独特の販売方法のもと、蘭の愛好者の皆様に数多くご提供してきた。

全国の有名同業者に同社売店に出店していただき、一般および愛好家向けのイベントを年4回開催している。来場者に楽しんでいただけのように、オリジナルのプレゼントや花の説明、蘭の花の審査会、人気投票による各種商品を用意する。展示会の最終日に必ず行われる洋蘭オークションも人気の企画で、毎回約100人が参加、格安で蘭を購入したり、品種の紹介などに興味深く聞き入る姿が印象적이다。

また、同社の開催している洋蘭栽培教室も人気である。2カ月に一度講習会を行い、午前・午後で約50名の生徒さんを一般から募集し、蘭栽培を教えている。とかく難しいと言われる洋蘭を誰にで



店内を彩るさまざまな品種の蘭

も簡単に育てられるよう、1年で枯らさないように季節の変わり目を考慮し、1回2時間の講習を年6回組んだプログラムが教材3鉢こみで10,000円という格安の受講料も、好評を博している要因だろう。

蘭専門業者としての強みを活かした販売戦略により、今後日本の最先端の品種改良技術が培った良質の蘭を海外に多く販売していけるよう、日々努力を続けている。